

月刊 岩田会計 創刊号

平成 19 年 1 月 31 日

税理士 岩田英人

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成 14 年 12 月に開業いたしまして今年で 5 年目に入ります。

これまでの 4 年間あまりは満足な食事も出来ないほど苦しい時期からスタートし、がむしゃらに進んできました。おかげさまでなんとか形になりつつありますがここからが正念場だと感じております。

既存の税務会計業務の質の向上に加え、経営理念を芯に据えた魂のこもった経営計画を作成して実践していただく業務を業務の柱に据え、軌道に乗せていく為にも、ここで気分を新たにリセットし、これまで支えて育ててくださった皆様への感謝の意味を込めまして私が個人的に感じたことや気づいたことなどを毎月ご案内してまいります。

これからもどうぞお付き合いの程よろしくお願い申し上げます。

【平成 19 年 1 月号】 本年度の抱負

昨年は私の事務所にとって変換点となるべき 1 年でした。おかげさまでお客様も増えてまいりまして通常業務をこなすことにめまぐるしく追われる日々でした。目先の業務ばかり眼を奪われていてお客様ごとに本当に必要なことを提案していかななくてはならないにもかかわらず十分に対応できないときもありました。中にはありがたいことに本気で叱咤していただける方もいまして年末年始は真摯に受け止め考える時間をいただきました。その結果、今まで自分の計画のなかでいい加減にしていたものをひとつずつ確実に実行に移していくことを決意いたしました。そして今年のテーマとして「アップ」という言葉を掲げました。まずは自分のレベルアップ、人間的にも知識レベルも作業レベルもアップということです。また事務所としてのレベルアップ、収入アップ、知名度アップ、お客様の意識アップ、レベルアップ、すべてにおいて前向きに上を目指すという意味を込めてアップとしました。事務所のレベルアップの一環としましてはこれまでやっていなかった人の採用をしました。アルバイトさんではありますが事務処理の効率が図れるよう一緒にやっていきます。

この月刊岩田会計の発刊もそうです。発刊するといいいながら半年ほど経過してしまいましたので新年を機に発刊することにしました。

今後もひとつずつやると決めたことを確実に実行して計画を達成していくなかで個々のお客様と向き合い、皆様に目標を達成していただくために提供できることを惜しまずに取り組んでまいります。

以上